

2024 年 9 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社ディーエムエス

代表者名 代表取締役社長 山本克彦

(東証スタンダード市場・コード 9 7 8 2)

問合せ先

役職・氏名 取締役 執行役員 管理本部長 橋本竜毅

電話 0 3 - 3 2 9 3 - 2 9 6 1

温室効果ガスの排出を抑制する 環境配慮型フィルムラッピング DM 推進プロジェクト開始のお知らせ

株式会社ディーエムエス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山本 克彦、東証スタンダード市場：証券コード 9782、以下当社）は、ダイレクトメール事業において、得意先各社に温室効果ガスの排出を抑制する環境配慮型ラッピングフィルム切替えプロジェクトを開始したことをお知らせいたします。

記

1.概要

当社の中核事業であるダイレクトメール（以下、DM）をとりまく環境においては、紙や個人情報を取り扱うことから、環境負荷やプライバシー保護に関するリスクが内包されています。これに対して従前から当社では、DM の利活用を阻害する可能性のあるこれらのリスクの低減に積極的・能動的に取り組むことで、DM が長期的に価値を発揮できる前提を作ることに努めてまいりました。

この度は、特に温室効果ガス排出抑制および SDGs 目標「12.つくる責任つかう責任」に貢献すべく、環境に配慮した素材を使用したフィルムラッピング DM (※1) の企画・提供を促進することとしたものです。

(※1) フィルムラッピング DM とは

プラスチックなどの合成樹脂を包装材に用いた DM の形態です。配達工程において雨や汚損・破損に強く、中身の視認性にも優れる一方で、使用量によっては環境負荷が懸念される場合があります。

2.プロジェクト内容

環境に配慮したフィルムラッピング素材として、次の3タイプを用いたDMの企画・提供を促進します。

① 再生原料100%フィルム

製造する工程で発生するフィルム端材をリサイクルした原料を100%使用しています。端材をリサイクルせず焼却するフィルム製造工程と比べ約50%（※2）の温室効果ガス排出を抑制します。



<当社オリジナル 再生原料100%ラッピングフィルムマーク>

② 紙パウダー配合フィルム

紙を粉砕したパウダーとバイオマス原料を含有した素材(製品名：パルピース（※3））を使用しています。紙パウダーを20%含みプラスチックの使用量を削減します。通常のフィルムに比べ約20%（※4）の温室効果ガス排出を抑制します。

③ 生物由来原料配合バイオマスフィルム

サトウキビ等のバイオマス原料を含有した素材を使用しています。通常のフィルムに比べ約20%（※5）の温室効果ガス排出を抑制します。

（※2、4、5）温室効果ガス排出量抑制率

環境省が定める3R原単位の算出方法およびカーボンフットプリントコミュニケーションプログラム・原単位に基づく排出量から算出しています。

（※3）「パルピース」は株式会社モロフジケミカルの登録商標です。

3.シンボルマーク

「DMS+ECO」マークは、当社の気候変動への取組みを象徴するシンボルマークです。

当社は、事業における生産活動や職場環境などにおいて、環境負荷を軽減する活動を持続的に行うことで、地球環境の保全に取り組んでまいります。



4.ホームページ情報のご案内

「+D ソリューション/フィルムラッピング DM」

<https://www.dmsjp.co.jp/solution/menu/4>

「サステナビリティ」

<https://www.dmsjp.co.jp/sustainability/>

《本リリースに関するお問合せ先》
株式会社ディーエムエス
管理本部 総務部
TEL：03-3293-2961（担当：藤田）

以上